

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成28年度（平成28年4月～平成29年3月）

平成29年6月



富山信用金庫



「地域密着型金融推進計画」の進捗状況【目次】

1. 進捗状況の公表にあたって	1 ページ
2. 目標とする計数の達成状況	2 ページ
3. 大項目ごとの進捗状況	3～4ページ
4. 個別の項目ごとの進捗状況	5～7 ページ
5. 経営改善支援の取り組み実績	8 ページ
6. 地域密着型金融に係る金融仲介機能のベンチマーク	9 ページ

1. 進捗状況の公表にあたって

平成28年6月に策定・公表いたしました「地域密着型金融推進計画」に係る進捗状況(29年3月まで)について公表いたします。

地域密着型金融につきましては、平成15年度より各2年間二次に亘り、各々「集中改善期間」、「重点強化期間」とする推進計画を展開し、平成19年度からは恒久的な取り組みとして推進しているものです。

地域密着型金融への取り組みは、地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するための取り組みとして、まさしく当金庫の基本方針「富山信用金庫は信頼され親しまれる金融機関として郷土の繁栄と中小企業の発展に奉仕する」の遂行に他ならないものと考えております。

平成28年度におきましては、地域密着型金融を富山信用金庫の本業と位置づけ、①顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮、②地域の面的再生への積極的な参画、③地域や利用者に対する積極的な情報発信、といった地域密着型金融の目指すべき三つの柱を掲げ、今まで以上に体制の強化と充実を図りました。また、個々のお客様の状況をきめ細かく把握し、他の金融機関との連携を図りながら円滑な資金供給に努めるとともに、コンサルティング機能を積極的に発揮し、それぞれのお客様の経営課題に応じた最適な解決策をお客様の立場に立って提案し実行することに加えて、真の意味でのお客様の経営支援が図られるよう外部連携機関とも連携し、一層の具体的成果を目指しながら支援を行いました。

本年度の計画につきましては、富山信用金庫の営業店・本部全職員が本計画を遂行した結果、着実に成果を上げる事が出来ました。

富山信用金庫は平成29年4月7日に創業115周年を迎えました。これまでの歴史を振り返りますと、明治、大正、昭和、平成と幾多の経済・社会面の大変動がありましたが、当金庫は、地域密着を使命とする「非営利の協同組織金融機関」として、常に地域の皆さまのお役に立つことを考え、地域の皆さまと共に、こうした危機を乗り越えて参りました。

平成29年度は、こうした信用金庫の役割を肝に銘じながら、「共通価値の創造を目指したビジネスモデルの転換」を定着させるために、「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した目標管理を行うとともに、庫内の推進体制の整備も進め、地域密着型金融を一層強力に推し進めて参ります。

2. 目標とする計数の達成状況

項 目	目 標 計 数	平成29年3月までの達成状況	
創業・新事業支援融資	10件	18 件	創業計画作成支援、創業補助金申請支援、フォローアップ支援等を行いました
各ライフステージに応じた経営課題に対する経営相談会の開催	BLスクエア 6日間	23 日間	ライフステージに応じた経営セミナーを16回、経営相談会を23回実施しました
専門家派遣制度の利用	30 先	42 先	42 先に 103 回専門家を派遣しました
ビジネスマッチング取扱件数	500 件	371 件	ビジネスマッチング商談 371 件
経営改善計画策定支援	86先	84 先	84 先の経営改善支援に取り組みました

3. 具体的取り組み

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- 創業支援・新事業支援創業・新事業開拓を目指す顧客企業への支援
 - ・国や地方自治体と連携した施策（公的助成金・補助金制度等）の活用を支援しました。
 - ・とみしん創業支援資金ならびに公的制度融資を含む創業支援融資の推進に取り組みました。
- 成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業への支援
 - ・「ものづくり補助金」等の公的助成金・補助金を活用した資金調達支援を実施しました。
 - ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品による支援を実施しました。
 - ・シンジケートローンの活用や日本政策金融公庫と連携した協調融資による資金調達支援を行いました。
 - ・ビジネスマッチングや技術開発支援により、新たな販路の開拓支援を行いました。
 - ・ジェトロ、環日本海経済交流センター等の外部機関と連携し、取引先企業の海外進出支援を行いました。
- 経営改善が必要な顧客企業への支援
 - ・経営改善支援センターと連携し、経営改善計画策定を積極的に支援しています。
 - ・経営改善計画策定後においては、継続的なモニタリング等を実施し、フォローアップ支援を行っています。
 - ・中小企業診断士等の外部専門家を活用し、経営改善を支援しています。
- 事業再生や業種転換が必要な顧客企業への支援
 - ・中小企業再生支援協議会、経営改善支援センターと連携し、再生計画策定先等を継続して支援しています。
- 事業承継が必要な顧客企業への支援
 - ・M&Aの仲介や富山県事業引き継ぎセンター等の外部専門機関を活用し、事業承継を支援しております。
- その他の支援
 - ・「ミラサポ」を活用した専門家派遣を実施しました。
 - ・商工会議所、商工会、よろず支援拠点、中小企業診断協会との連携による経営相談を実施しました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

- 成長分野の育成
 - ・医療、介護、農業等の成長分野への支援を積極的行いました。
 - ・農商工連携ファンド事業、地域資源ファンド事業を活用し、成長分野に対する事業計画策定、資金調達を支援しました。
- 商工会議所等との連携による地域活性化への取組み
 - ・富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣や大学生、高校生のインターシップ研修生を受け入れました。
- 観光誘致支援
 - ・県外信用金庫のお客様の旅行誘致を積極的行いました。また、観光地、宿泊施設等の紹介を行いました。
 - ・立山町と「地域振興に関する協定」、富山市と「観光・産業振興に関する協定」を締結し、観光誘致を支援しています。
- 富山市が推進する街づくりに対する支援
 - ・富山市と「観光・産業振興に関する協定」を締結したことに加えて、富山市が推進する街づくりに対する支援を実施しております。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- 地域密着金融の取組み状況・取組み項目の情報発信
 - ・相談特化型店舗「とみしんB&Lコンサルティングスクエア」では、個人向けには住宅ローン等の各種ローンや年金、多重債務、相続など、事業者向けには経営、税務、法律、事業承継、産学官連携など幅広い相談に応じています。
 - ・また、外部連携機関との連携による各種相談会を実施しております。

4. 個別の項目ごとの進捗状況

	検討内容等	進捗状況
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮		
①創業・新事業支援創業・新事業開拓を目指す顧客企業への支援	・国や地方自治体と連携した施策の活用支援(公的助成金・補助金制度を活用した支援等) ・とみしん創業支援資金による支援 ・連携機関を活用した創業支援融資(保証協会創業支援融資の推進等)の推進 ・教育研究機関と連携した経営・技術相談の実施	・創業補助金(創業・第二創業)申請支援(国)を行いました。 ・創業、ベンチャー挑戦応援事業申請支援(県)を行いました。 ・公的制度を含む創業融資を18先163百万円実行しました。 ・富山市、高岡市、射水市、上市町の創業支援事業者となり、創業者を支援しております。 ・創業を目指す取引先企業2社に対し、「とやま中小企業・小規模事業者サポート事業」を活用した創業計画策定の支援を行いました。 ・10月19日 しんきんビジネスフェアにて技術課題相談会を開催しました。
②成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業への支援	- 中小企業の資金調達への対応 ・公的助成金、補助金を活用した支援 ・各種ファンドの活用(とやま中小企業チャレンジファンド事業等) ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の推進 ・動産、債券譲渡担保融資の実施 ・シンジケートローンの活用 ・日本政策金融公庫と連携した協調融資 ビジネスマッチングや技術開発により、新たな販路の獲得支援 ・公的機関、教育研究機関との連携による技術評価、製品化商品化支援 ・ビジネスマッチングによる販路開拓支援 ・とみしんビジネススクールの事業計画に基づく支援 ・信金中央金庫ビジネスマッチング情報活用による支援 ・金庫内ビジネスマッチング情報活用による支援	・国、県の補助金制度の情報提供、申請支援を行いました。 ・ものづくり補助金(41件採択) ・小規模事業者持続化補助金(7件採択) ・とやま中小企業チャレンジファンド(3件採択) ・クリエイター活用助成金(3件採択) ・「とみしんTKC経営者ローン」、「とみしん税理士会ローン」「とみしん事業活性化促進資金」、「とみしんグッドサポート」5件40百万円実行しました。 ・動産、債券譲渡担保融資1件128百万円実行しました。 ・シンジケートローン2件310百万円実行しました。 ・日本政策金融公庫のスキームを活用した「とみしん地方創生CLOローン」の取組み55件931百万円実行しました。 ・信金中央金庫ビジネスマッチング情報の提供を行いました。 ・金庫内ビジネスマッチング情報の提供を行いました。 ・城南信用金庫主催のビジネスフェアに1社が出展しました。 ・10月19日 北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2016」を開催し、37社が出展しました。 ・「北陸ビジネス街道 2016」では、当庫お取引先企業の365件の商談、うち成約12件を支援しました。

	検討内容等	進捗状況
	中小企業の海外進出支援 ・海外展開セミナー等を活用した海外進出支援 ・「スタンドバイ・クレジット制度」を活用した支援 ・海外一貫支援ファストパス制度を活用した支援 ・ジェトロ、環日本海経済交流センター等の外部機関と連携した支援	・とみしんビジネスクラブによる講演会、販路開拓セミナーを開催しました。（合同会社おもてなし創造カンパニー代表 矢部輝夫氏「働く誇り-夢への 7 つのキーワード-」、総務省地域創造アドバイザー高野誠鮮氏「頭を下げない仕事術」、㈱マジックマイスター・コーポレーション 代表取締役 大谷芳弘氏「お金をかけずに宣伝する方法」） ・2 月 23 日 とみしんビジネスクラブと富山県よろず支援拠点との共催による個別経営相談会を開催しました。 ・小規模事業者が、商工会議所・商工会と一体となって販路開拓に取り組む小規模事業者持続化補助金等の申請支援を行いました。 ・商工会議所、商工会が開催する商談会を活用し、取引先の販路拡大支援を行いました。 ・海外進出企業や海外進出を予定している企業に対して、信金中央金庫、中小機構北陸本部、ジェトロが主催するセミナー、勉強会等の情報提供を行いました。 ・信金中央金庫との連携により、海外進出を検討している企業の相談に応じました。
③経営改善が必要な顧客企業への支援	・経営改善計画策定支援 ・経営改善計画策定後の継続的なモニタリング等の実施 ・中小企業診断士等の外部専門家の活用	・経営改善支援先を選定し、84 先のランクアップに取り組みました。 ・支援企業の経営改善計画の進捗状況、経営課題の解決を図る為に、定期的なモニタリングを行っております。
④事業再生や業種転換が必要な顧客企業への支援	・中小企業再生支援協議会の活用 ・経営改善支援センターの活用 ・株式会社地域経済活性化支援機構の活用	・中小企業再生支援協議会事業取組状況 相談総数 27 件、うち再生計画開始 22 件 ・経営改善支援センター事業取組状況 相談総数 132 件、うち経営改善計画開始 108 件
⑤事業承継が必要な顧客企業への支援	・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介 ・外部専門機関、外部専門家の活用（富山県事業引継ぎ支援センター等） ・事業承継に特化した個別相談会・セミナーの開催	・信金キャピタル㈱によるM&A支援を行いました。 ・事業承継を経営課題とする取引先企業に対し、富山県事業引継ぎ支援センターを活用し支援しました。 ・富山県よろず支援拠点と連携し、事業承継相談会を開催しました。
⑥その他の支援	・富山商工会議所、富山商工会連合会、富山県よろず支援拠点、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業診断協会との連携による経営相談の実施 ・認定支援機関としての機能発揮 ・「ミラサポ」を活用し専門家派遣の実施 ・「建設業のための経営戦略アドバイザー事業」による取組み	・富山県よろず支援拠点、富山県中小企業診断協会と連携して、個別経営相談会を 14 回開催しました。 ・ミラサポの専門家派遣制度を活用し、42 社に対して 103 回専門家を派遣、企業の課題解決に取り組みました。 ・建設業者に特化した経営相談により、取引先企業の課題解決を図る支援策として取り組みました。

	検討内容等	進捗状況
2.地域の面的再生への積極的な参画		
①成長分野への育成	・医療、介護、環境、農業等の成長分野への支援強化 ・産学連携ネットワークを活用した農林漁業への支援 ・とやま新事業創造基金（農商工連携ファンド事業、地域資源ファンド事業の活用）	・農商工連携ファンドについて情報提供、申請支援を行いました。 ・富山県、漁業協同組合など外部との連携により、補助金申請の支援を行いました。補助金申請に加えて、日本政策公庫との協調融資を実行しております。
②「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく推進組織への積極的な参画	・地方版総合戦略推進に向けた協力 ・地域事業への参画	・1月24日 富山市と観光・産業振興に関する協定を締結しました。 ・3月27日 立山町と地域振興に関する協定を締結しました。 ・各市町村が作成した地方版総合戦略に基づく推進組織へ参画しております。
③商工会議所との連携による地域活性化への取り組み	・富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣	・富山市ヤングカンパニー賞の審査員を派遣しています。
④観光誘致支援	・県外信用金庫のお客様の旅行誘致 ・観光地、宿泊施設等の紹介	・県外8信用金庫より2,058名の旅行を誘致いたしました。 ・当庫取引先等の宿泊施設、観光地を紹介しております。
⑤次代を担う若い世代への金融知識の普及活動	・インターンシップ研修生の受け入れにおける金融教育の実施	・インターンシップを実施し、大学生など計9名が参加しました。 ・5月25日に富山大学に講師派遣を行いました。
⑥富山市が推進する街づくりに対する支援（役員の派遣等）	・役員の派遣等	・㈱まちづくりとやま（賑わいづくりイベント、行事他）に出資及び役員を派遣しております。
⑦富山市交通整備事業に対する支援（出資）	・出資等	・富山ライトレール㈱に出資し継続的に支援を行っています。
⑧市中心街活性化に対する支援		・とやま祭りへの協賛や職員の参加等を通じて、市中心街活性化を支援しています。
⑨コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援（NPOローン）		・「とみしんNPOローン」を取り扱っています。
3.地域や利用者に対する積極的な情報発信		
①地域密着金融の取り組み状況、取り組み項目の情報発信	・地域密着型金融の取り組み等に関する情報をお客様、地域のみなさまにわかりやすく開示し、当金庫の各種取り組みに関する理解を深めていただく。	・平成27年度地域密着型金融推進計画の実績について、当金庫ホームページ上で一般に公開しております。
②各種相談会の情報発信		・外部支援機関との連携による開催を含め、セミナー16回、個別相談会23回を実施しました。各営業店より各種相談会の開催案内および参加の募集を行いました。

5. 経営改善支援の取り組み実績

		期初 債務者数	うち 経営改善 支援取り 組み先	α のうち期 末に債務 者区分がラ ンクアップ した先数	α のうち期 末に債務 者区分が 変化しなか った先数	α のうち経 営改善計 画を策定し た先数	経営改善 支援取り 組み率	ランクアッ プ率	経営改善 計画策定 率
		A	α	β	γ	θ	α/A	β/α	θ/α
正 常 先 ①		2,836	2		1	2	0%		100
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	416	76	3	70	76	18%	4%	100
	うち要管理先 ③	11	0	0	0	0	0%	0%	100
破綻懸念先 ④		91	6	1	5	6	7%	17%	100
実質破綻先 ⑤		66	0	0	0	0	0%	0%	100
破 綻 先 ⑥		26	0	0	0	0	0%	0%	100
小 計(②～⑥の計)		610	82	4	75	82	13%	5%	100
合 計		3,446	84	4	76	84	2%	5%	100

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は28年4月当初時点で整理してあります。
 ・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
 ・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先を記載してあります。
 なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含めてあります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取り組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理してあります。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載してあります。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上してあります。

6. 地域密着型金融推進計画に係る金融仲介機能のベンチマーク

ベンチマーク(指標)	平成 28 年度実績
①当金庫が関与した創業、第二創業の件数	15 先
②本業(企業価値の向上)支援先数	127 先
③本業支援先のうち、経営改善が見られた先数	50 先
④メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合	27.2%
⑤外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	42 先
⑥取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	36 先